

～ 叡山電車開業 100 周年事業 ～

「叡山電車の軌跡をたどる『開業からのあゆみ』展

in KUZUHA MALL SANZEN-HIROBA」を開催します

叡山電鉄株式会社（本社：京都市左京区、社長：豊田秀明）は、2025年9月27日（土）に開業100周年を迎えることを記念し、3月20日より「叡山電車開業100周年事業」を実施しています。

本事業の一環として、京阪電車樟葉駅下車すぐの京阪グループのショッピングモール「KUZUHA MALL」内にある施設「SANZEN-HIROBA」において、「叡山電車の軌跡をたどる『開業からのあゆみ』展 in KUZUHA MALL SANZEN-HIROBA」を開催します。本企画では、移り変わる沿線風景や駅・車両の姿を、時代を映す写真、パンフレット、記念乗車券、車両図面などの展示を通じて振り返り、叡山電車の100年の歩みをたどります。



叡山電車の軌跡をたどる『開業からのあゆみ』展 in KUZUHA MALL SANZEN-HIROBA

1. 展示内容

移り変わる沿線風景や駅・車両の姿を、時代を映す写真、パンフレット、記念乗車券、車両図面などの展示を通じて振り返り、叡山電車の100年の歩みをたどります。

2. 展示場所

KUZUHA MALL SANZEN-HIROBA（京阪電車「樟葉駅」下車）

3. 展示期間

2025年8月2日（土）～12月4日（木）

※年中無休。ただし、都合により事前告知なく入館いただけない場合がございます。予めご了承ください。

※期間中、数回の展示替えを行う予定です。

4. 営業時間

10:00～18:00

5. 入場料

無料



SANZEN-HIROBA



「叡山電車開業100周年事業」について

1925（大正14）年、当社の前身である京都電燈株式会社は、洛北の観光開発、比叡山延暦寺への参拝、比叡山への登山を目的に、叡山本線（開業時は叡山平坦線）の出町柳駅～八瀬駅（現：八瀬比叡山口駅）間5.6kmを開業しました。同年に開業した鋼索線（ケーブルカー：現在は京福電気鉄道株式会社が運営）とともに、比叡山および八瀬地域の開発が進み、比叡山延暦寺への参拝がより身近なものとなりました。

長年にわたり地域とともに歩み、多くの皆さまに支えられてきた感謝の意を込めて、叡山電車では、2025年3月20日より、「叡山電車開業100周年事業」を実施しています。

本事業では、ロゴマークおよびキャッチコピーを制定し、100年間の歴史を振り返るとともに、叡山電車をより楽しんでいただけるイベントなどを2026年3月31日（火）まで開催する予定です。



すでに発表済みの「叡山電車開業100周年事業」の取り組み

- (1) カウントダウンモニターを出町柳駅に設置（9月27日まで）
- (2) 「叡山電車100周年フォトコンテスト」の実施（3月31日まで）
- (3) ロゴマークおよびキャッチコピーの制定
- (4) 「はなももかいどう」の誕生（3月末）
- (5) 「運転体験会」の実施（4月4日、5日実施）
- (6) 「叡山電車開業100周年記念エキタグスタンプラリー」の実施（3月20日から実施）
- (7) 叡山電車×リアル謎解きゲーム「えいでんなぞめぐり電車旅」の実施（3月20日から実施）
- (8) スマホ向けゲーム「えいでん de 出発進行！」のリリース（4月21日リリース）
- (9) 京都精華大学、京都芸術大学と叡山電鉄の3者連携プロジェクトを実施
- (10) 「えいでんジオラマ」を出町柳駅に設置（3月29日）
- (11) 722号車両の座席仕切り部に「八瀬 赦免地踊り」灯籠切り絵を採用（3月29日）
- (12) 「えいでん沿線美化活動」の実施（5月22日、6月28日実施、次回9月13日予定）
- (13) 「運転体験会」の実施（8月1日、2日実施）

